

ボイラー及び第1種圧力容器性能検査事前整備業務実施要領

1 目 的

センターに設置してあるボイラー及び第1種圧力容器の機能を安全かつ良好に維持するための点検・整備を実施することにより、センター業務の円滑な運営に寄与する。

2 業務場所

宇都宮市陽南4丁目9番13号 栃木県立がんセンター

3 業務対象のボイラー及び第1種圧力容器

以下の設備について、労働安全衛生法第41条第2項に基づく性能検査を受けるためのボイラー及び第1種圧力容器安全規則第40条第1項に基づき点検整備を行う。

No	区分	種類	最高使用圧力	伝熱面積 又は内容積	有効期間		検査証番号	備考
					から	まで		
1	第1種 圧力容器	ストレージ タンク	0.800MPa	4.985m3	前 年 度 満 了 日 翌 日	本 年 度 満 了 日	第5982号	本館
2	第1種 圧力容器	ストレージ タンク	0.800MPa	4.985m3			第5983号	本館
3	第1種 圧力容器	液体加熱 器	1.000MPa	0.207m3			第5425号	本館
4	第1種 圧力容器	液体加熱 器	1.000MPa	0.207m3			第5430号	本館
5	第1種 圧力容器	液体加熱 器	1.000MPa	0.045m3			第5426号	本館
6	第1種 圧力容器	フラッシュタンク	1.000MPa	0.099m3			第5427号	本館
7	第1種 圧力容器	フラッシュタンク	1.000MPa	0.031m3			第5429号	管理棟
8	第1種 圧力容器	フラッシュタンク	1.000MPa	0.031m3			第5428号	管理棟
9	第1種 圧力容器	液体加熱 器	1.000MPa	0.101m3			第5431号	管理棟
10	第1種 圧力容器	ストレージ タンク	0.785MPa	3.032m3			第5727号	新館
11	第1種 圧力容器	ストレージ タンク	0.785MPa	3.032m3			第5728号	新館

4 業務工程表の提出

受託者は、点検及び整備作業等を行う際、事前に業務工程表を作成しセンターに提出しなければならない。

5 負担区分

- (1) 業務に要する物品等は全て受託者の負担とする。
- (2) 業務実施に要するセンターの施設、電力、水道等の費用はセンターの負担とする。
- (3) ボイラー及び第1種圧力容器の性能検査の手数料は、受託者の負担とする。

6 留意事項

センターの業務に支障をきたすおそれのある作業等については、センターの指定する日時に行うよう調整すること。

7 作業結果報告書の提出

受託者は、委託業務の検査完了後30日以内にカラー写真を添付した作業結果報告書を作成し、センターに提出するものとする。

8 不良箇所の処置

点検等の結果、不良箇所がある場合には、直ちに応急処置を講じなければならない。